## 公の施設の指定管理者の指定(飯田市デイサービスセンター)について

## 1 公の施設の概要

## (1) 基本情報

	1 114 114	
ア	施設名 (通称)	飯田市千代デイサービスセンター
1	所在地	飯田市千栄2678番地7
ウ	設置年月日	平成23年4月1日
工	設置目的	介護保険法における通所介護サービスを実施する当該施設は、 要介護者等が在宅生活を続けられるよう、身体機能の維持向上を 目指した機能訓練を行うとともに、他者との交流を通じて社会的 な孤立の解消や認知症予防を図る機会を提供する。
オ	施設・設備	鉄骨造平屋建 サロン、食堂、交流ホール、調理室、浴槽、静養室、事務室等 建築面積330.57㎡ 敷地面積3,722㎡
カ	施設の写真	

#### 外観



#### 静養室



#### サロン



特殊浴槽



## (2) 管理の状況

ア	施設を管理する所管課	長寿支援課
イ	現在の管理方法	指定管理制度
ウ	指定管理者制度導入年月日	平成23年4月1日
エ	現在の指定管理者名(募集方法)	社会福祉法人 千代しゃくなげの会 (非公募)
オ	現在の指定管理期間	令和3年4月1日~令和8年3月31日(5年間)
		・介護保険事業(通所介護、短期入所生活介護、
		介護予防・日常生活支援総合事業通所型サービ
カ	指定管理者が行う業務	ス事業)に関する事業
		・施設の建物、敷地及び設備の維持管理に関する
		業務

## (3) 利用の状況 (有効性)

ア	営業(開館)状況	令和5年度	令和6年度	備考
	日数	308	308	
	利用者数	3, 741	3, 348	
イ	利用者のニーズ・意見等	・寄り添った介護	の明るい声に元気にな	れる。
	利用者のメリット(利便 性の向上、利用者の増加、 地域活性化等の効果)		サービス事業者が事 高い安定したサービス	

## (4) 収支の状況 (効率性)

ア	決算	令和5年度(円)	令和6年度(円)	備考
	収入 (A)	45, 077, 061	38, 704, 919	
	介護保険事業収入	42, 930, 645	37, 688, 420	雑収入:物価高騰
	市支出の指定管理料	0	0	補助金関連他
	雑収入	2, 146, 416	1, 016, 499	
	支出 (B)	43, 791, 719	41, 853, 072	1 主な業務委託
	人件費	35,094,503	34,185,217	内容
	給食費支出	2,136,379	2,010,444	• 検査委託費
	教養娯楽費	139,487	142,935	• 清掃委託費
	光熱水費	1,368,062	1,507,020	• 廃棄物処理委託
	施設燃料費	572,951	572,650	費
	消耗品費	478,299	334,708	2 令和5年度主
	保険料	392,000	376,050	な修繕費
	賃借料	465,300	465,960	・調理室部分の給
	車両燃料費	245,279	292,633	湯加圧ポンプ及び
	その他事業費	91,941	81,429	エコキュート
	修繕費	1,105,615	455,664	357, 500円

	通信運搬費	312,347	272,492	・調理室IH	
	業務委託料	586,578	468,998	221, 100円	
	手数料	250,417	52,926	・浴室用エコキュ	
	その他事務費	552,561	633,946	→ ト 407,000	
				円	
				3 令和6年度決	
				算額の赤字につ	
				いて	
				・利用者数減によ	
				る収入の減が要因	
				・赤字部分は法人	
				が負担	
	収支 (A-B)	1, 285, 342	△3, 148, 153		
イ	運営上のメリット(経費	サービスの提供に係る人材確保をはじめ、介護保険に関			
	の節減、職員事務量の削減	する事務、日常的な施設の管理に係る市職員の事務量の大			
	の効果)	幅な削減が図られる。			

#### (5) 外部評価

令和7年度末で指定管理協定期間が終了する施設の実績評価 (上記(1)から(4)までに記載の内部評価) に対する外部評価の結果

評価機関	飯田市行財政改革推進委員会			
評価期日	令和7年7月28日			
評価結果 総評 ・良好な		・良好な管理状況と確認した。		
特記事項・サービス面は問題		・サービス面は問題ないが、事業収入の減少している。収支		
		面を意識して管理されたいとの意見があった。		

## 2 指定管理者選定の経過

# (1) 募集の状況

ア募集方法(公	非公募							
募・非公募)	<b>17</b>							
非公募の理由	当該施設の利用者は、介護を必要とする高齢者であり、利用者個々							
	の心身の状態や介護方針等を熟知した管理者によりサービスを提供							
	する必要がある。事業継続が可能かつ評価の高く、地元に根ざしてい							
	る現管理者の指定管理を継続することで、介護サービス運営で必要な							
	専門性、設置目的の特殊性	等から判断して	、管理運営を行うことがで					
	きる団体が特定される施設であるため。							
	1 指定管理者が行う業務	务(指定事業)						
	(1) 通所介護(介護保障	<b>倹法第8条第7項</b>	[に規定するものをいう。)					
	及び第一号通所事業	(同法第115条の4	5第1項第1号ロに規定す					
	るものをいう。							
	(2) 施設経理業務							
	アー経理全般							
	施設業務に係る経	E理は、受託者の	他の事業の経理と区分す					
	る。							
  指定管理者が行	イ 利用料金							
う業務	地方自治法第244条の2第8項、デイサービスセンター条例							
) /K1/3	第9条に規定する費用は、利用料金として指定管理者の収入							
	とする。							
	(3) 施設及び敷地等の維持管理に関する業務							
	施設の適正な運営のため、通常の清掃業務のほか、設備等に関							
	する保守管理を行うこと。							
	2 自主事業							
	指定管理者が行う業務に関して、指定事業の実施を妨げない範囲							
	において、あらかじめ飯田市の承認を得て、施設の設置目的に沿っ							
	た事業で、指定管理者が自ら提案するものを行うことができるもの							
	とする。	A += (F)	1111 Ju					
	項目	金額(円)	備考					
	支出 (ア)	41, 914, 627						
ウ 指定管理業	人件費	34, 015, 853						
務に係る運営	水道光熱費・燃料費	2, 323, 789	/ A A = H=					
経費の試算	その他事業費	3, 695, 409	給食費、保険料等					
	事務費	1, 879, 576	消耗品、業務委託料等					
	収入 (1)	42, 994, 448						
	介護保険事業収入	42, 994, 448						
Italian service	収支 (ア)-(イ) △1, 079, 821							
指定管理料	提示上限額 0円/年							
工。応募者数	1団体							

#### (2) 選定の結果

#### ア 団体の概要

(ア) 名称・商号	社会福祉法人 千代しゃくなげの会
(イ) 代表者	理事長 関口 俊博
(ウ) 所在地	飯田市千代932番地5
(エ) 設立年月日	平成17年10月26日
(オ) 設立目的	この社会福祉法人(以下「法人」という。)は、若者が定住する活力 ある地域を作るため、多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重 して総合的に提供されるよう創意工夫するとともに、利用者が、個人 の尊厳を保持しつつ、心身ともに健やかに育成され、また、自立した 生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的 として、次の社会福祉事業を行う。 (1) 第2種社会福祉事業 (イ) 認定こども園の経営 (ロ) 一時預かり事業の経営 (ハ) 地域子育て支援拠点事業の経営 (ホ) 放課後児童健全育成事業の経営
(カ) 基本財産	現金 10,000,000円
(キ) 役員・職員	理事長1名、理事8名、監事2名、職員43名

#### イ 選定の理由(令和7年飯田市告示第193号)

候補者が有する経験及び専門的な知見に基づいた質の高い介護サービスの提供が期 待できる。

また、候補者は地域に根差して活動をしており、利用者は住み慣れた地域で介護サービスを受けることが期待できる。

更には、候補者は当該施設の収支の改善に向けて定期的に利用率向上のための検討を行っていることから、的確な管理運営が期待できる。

#### (3) 評価の視点 (適格性)

区分	配点	得点	評価
ア 指定管理者と	1.0	6. 67	これまでに地域に根差した施設の管理運営を適正
しての適性	10		に行ってきている。
		7. 50	施設の設置目的を理解し、設置目的達成に向けた
イ 施設の有効活	10		取組が期待できる。利用者への対応や施設管理など
用	10		適切に行われており、利用者からの満足度も概ね高
			く、サービスの向上が図られている。
力 利用老孙内 (b)	20	15. 00	利用者からの苦情・要望等を把握し、それらを反映
ウ 利用者対応(改			させる仕組みが十分に検討されている。課題に対し
善姿勢)			ては、そのつど改善策など提案がされている。
工 事業収支(収支	10	F 00	黒字経営による管理運営に向けて、収支の改善に
の妥当性)		10 5.00	向け努力している。

オ 職員配置等の 管理体制	20	15. 00	業務に必要な専門職が適切に配置されている。
カ 危機管理の対 応等	20	11. 67	緊急時のマニュアルを備えている。また、緊急時の 対応訓練を施設の職員及び利用者で実施している。
キ 地域連携・地域 貢献	10	9. 17	施設の設置目的を理解し、地域の団体等と連携し た取組を行っている。
合計	100	70.01	

(備考) 適格の合否基準は、評価得点の合計50.00点以上と定めた上で評価

## (4) 提案された令和8年度の事業収支(収支予算の見積り)

収入 (A) 指定管理業務に係る収入 市支出の指定管理料 施設利用料等収入 手数料・その他	44, 200, 000
市支出の指定管理料 施設利用料等収入 手数料・その他	
施設利用料等収入 手数料・その他	
手数料・その他	0
	44, 000, 000
± U (D)	200, 000
支出 (B)	43, 672, 000
人件費	35, 359, 000
給食費	2, 106, 000
教養娯楽費	150, 000
光熱水費	1, 485, 000
施設燃料費	650, 000
消耗品費	500, 000
保険料	400, 000
賃借料	468, 000
車両燃料費	350, 000
その他事業費	100, 000
修繕費	300, 000
通信費	300, 000
業務委託料	516, 000
その他事務費	988, 000
収支 (A-B)	528, 000